

『ゆとり教育世代の学力低下対策と大学初年次教育の事例研修会』 アンケート 集計

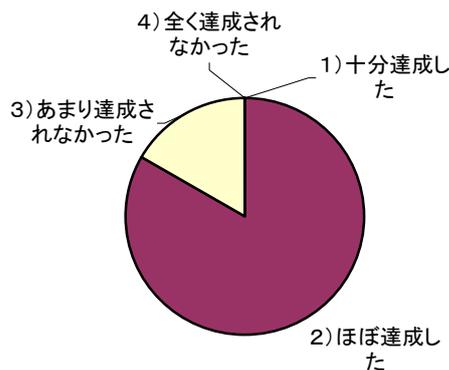
＜平成22年9月10日 於：日本電子専門学校＞

Q1この研修を受講された目的は？

- ・基礎学力に問題のある学生が多くなり、就職の際（SP工学）不採用になるケースが多いため、大学ではどんなことをやっているのかということを知りたいと思った。
- ・学力の低い学生に対しての指導方法、又、有効な授業について。
- ・他大学などの学生の現状と学校の取り組みの情報収集
- ・ゆとり世代の学力低下対策を、他校がどんな方法で実践されているのか、情報を得るため。
- ・急きょ代理で来ましたので、とても良い研修でした。
- ・投稿の初年次教育改善の参考のため
- ・本学においても学力低下は問題となっており、何らかのヒントが得られればと参加しました。
- ・年々、入学生の学力低下が著明になってきました。特に、昨年度より、勉強することをしないで資格がとれるような勘違いをしている者が目立ってきたので。
- ・学生の基礎学力低下と就活における筆記試験対策の参考のため。
- ・我々の学校についても、基礎学力低下について、対策を練り実行しているが、新規の情報を得たいと思い参加させていただきました。
- ・上記事例について知りたかったため。その事例をもとに、当校で何ができるかを立案するため。
- ・本校の基礎学力補習に活用したい

Q2上記目的はどの程度達成されましたか？

項目	回答数	%
1)十分達成した	0	0%
2)ほぼ達成した	10	83%
3)あまり達成されなかった	2	17%
4)全く達成されなかった	0	0%
合計	12	100%

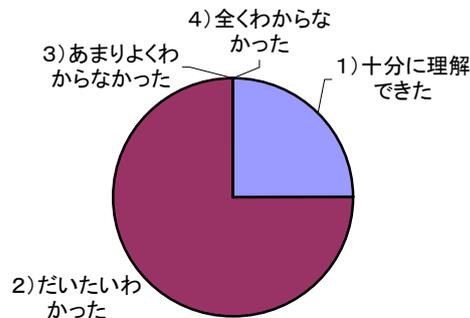


3)または4)とお答えいただいた方にお伺いします。達成されなかった理由を教えてください。

- ・グループ指導の重要性や指導していく要素(ポイント)は理解できたが、そのレベルに達していない学生やかった。コミュニケーション能力が欠落している学生に対しての対応策を聞いた

Q3高校生の学力低下の背景、ゆとり教育世代の学力低下対策、大学初年次教育の事例などについて理解が深まりましたか？

項目	回答数	%
1)十分に理解できた	3	25%
2)だいたいわかった	9	75%
3)あまりよくわからなかった	0	0%
4)全くわからなかった	0	0%
合計	12	100%



Q4今回の研修について良かった点や悪かった点など感想をお聞かせください。

- ・グループ指導の大切さ、再認識。
- ・大学初年次教育について様々な事を知れ、効果的なグループワークについても大変身になったが、上記にも書いたような、一定のレベルに達していない学生などの対応についても話を聞きたかった。
- ・実演がもう少し少なくともよいかと感じた。
- ・専門家の考えていることがわかりやすく伝わってきた。
- ・グループワークのケーススタディーは具体的対策があり、とても参考になりました。
- ・ティーチングアザーズ、ジグソーなど、今後自分でも取り入れていきたい内容です。
- ・時間が足りない気がした。もっとゆっくり受講したかった。話の内容は良かった。
- ・成田様のグループ指導のケーススタディーが具体的でわかりやすかったと思います。
- ・初年次教育(リメディアル含む)にどのようにモチベーションを持たせるかについて知れるとなおよかった。
- ・ワークショップの体験は貴重な体験であった。この様な内容であれば、半日ではなく1日講習でも良いのでは？
- ・自分達でカリキュラム構成や、授業組み立てをしている中で、肯定していただいた感もあり、また、今まで以上に努力、工夫をしなければならぬと改めて認識できました。今回の方法論を実践しようと思います。
- ・当初、思っていた目的は達成できなかったが、グループワーク授業の考え方や構築にはとても参考になった。
- ・生きる力(人間力?)を習得させるカリキュラム構築に活かしたい。
- ・現代の学生をよく分析されていて、今後の新たな視点、気づきになりました。我々の学校として、取り組みの参考になりそうな点がありました。ありがとうございました。
- ・内容が多かったので、資料が事前配布されていたのは助かりました。
- ・グループワークのテクニック(手法)が拡がったことが良かった。当校も積極的に取り入れるように心がけているが、授業コントロールの面でいろいろ問題を抱えています。最後の「グループ指導の問題点」はもっと丁寧に解説及びプリントアウトしてほしかった。

Q5今後の研修会で取り上げてほしいテーマなどをお聞かせください。

- ・このようなベストプラクティスの形態や内容、データは専門性の濃いところでもよいと思う。
- ・モチベーションをあげる方法(学生)
- ・教員、職員を研究のみではなく、教育力を身につけさせる授業の運営へ。やる気をもたせる方法。
- ・主体性を育てる教育について学校行事や就職活動に当事者意識を持って主体的に取りくませる工夫についての研修等があると良いのではないかと思います。
- ・難しいかもしれませんが、学力低下問題に関して、何か即効性の有るセミナーは無いでしょうか…。
- ・成績評価、モンスターペアレントに対する対応方法
- ・ワークショップ講座の事例紹介と、実践方法のレクチャー
- ・事例ということで概要を知るのにとどまったこと、もっと細部迄知るために、紹介本の購入します。
- ・学力レベル別クラス編成のメリット、デメリット

Q6その他ご意見ご希望をお書きください。

- ・いつも御案内有難うございます。